

2017.10.27

第2回 人生100年時代構想会議

# 格差を固定化させない教育（幼児教育、 高等教育の無償化・負担軽減）のあり方について

日本労働組合総連合会（連合）

会長代行 逢見 直人

# 子ども・子育て支援に対する連合の考え方

だれもが安心して子どもを産み育てられるよう、**子どもの最善の利益を確保し、子ども・子育てを社会全体で支える仕組みの構築**が必要。また、待機児童の解消をはかるため、**幼稚園教諭・保育士等へ抜本的な処遇改善と研修やキャリアアップの仕組みを構築**し、幼児教育・保育の質の向上および人材の定着と確保、ディーセントワークの実現が必要。そのための安定的な財源を早期に確保すべき。

## 1. 教育・保育の質の確保

- ・認定こども園・幼稚園・保育所における面積などの設置基準・職員配置基準の改善や安全面の強化
- ・認可外保育施設の認可施設への移行促進
- ・「子ども・子育て支援新制度」の確実な実施のため、消費税率の引上げによる財源を含む1兆円超程度の財源の早期確保

## 2. 保育所等の待機児童の早期解消

- ・全国の待機児童の実態の明確化
- ・財源を確保した上で待機児童解消のための新たなプランに基づく施設などの受け皿の整備
- ・事業所内保育・家庭的保育・小規模保育のさらなる整備・充実

## 3. 放課後児童クラブの充実

- ・放課後児童支援員の処遇改善と研修体制の強化
- ・放課後児童支援員の常勤化
- ・市町村の実施責任を明確にし、小学校区内に最低1つ以上の設置

## 4. 保育士・幼稚園教諭等の処遇改善

- ・全産業平均と比べ著しく低い賃金の格差解消と教育・保育を担う人材確保のための抜本的な処遇改善の実施
- ・保育士・幼稚園教諭等が長く働き続けられるよう、研修やキャリアアップの仕組みの構築
- ・潜在保育士が円滑に職場復帰できるようにするための支援体制の構築

# 連合が求める教育無償化のあり方について

家庭の経済的な格差が教育機会の格差を生まないよう、**社会全体で子どもたちの学びを支えるべき**である。格差を固定化させないための教育制度あり方として、**広く国民が負担を分かち合う税により、就学前教育から高等教育までのすべての教育を無償化すべき**である。

## 1. 就学前教育の無償化

- ・就学前教育(保育所、幼稚園、認定こども園)の完全無償化

## 2. 義務教育における給食・教材の無償化

- ・義務教育における学校給食の完全実施および無償化
- ・学習指導上必要な教材の無償支給

## 3. 高等学校のすべての生徒の授業料を無償化

- ・所得制限のある高等学校等就学支援金、生活保護受給世帯および非課税世帯のみが対象の高校生等奨学給付金制度の拡充

## 4. 高等教育の無償化

- ・家庭の経済的背景にかかわらず、誰もが、希望する高等教育を受けられるよう授業料の無償化
- ・まずは、運営費交付金や私学助成などの公費負担を増額し学費の低額化

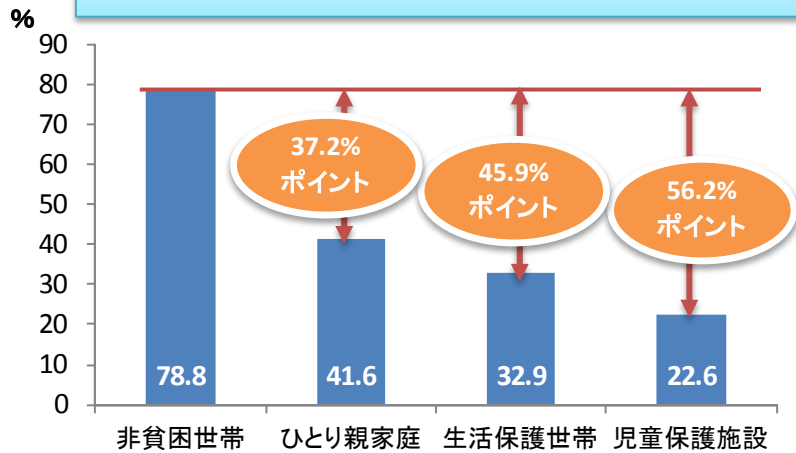
## 5. 給付型奨学金制度の拡充

- ・住民税非課税世帯など貧困世帯の子どもの進学率を非貧困世帯並に引き上げるため、給付型奨学金の支給対象を約12.5万人まで拡充

# 経済的背景による教育機会の格差と 大学生の生計費の現実

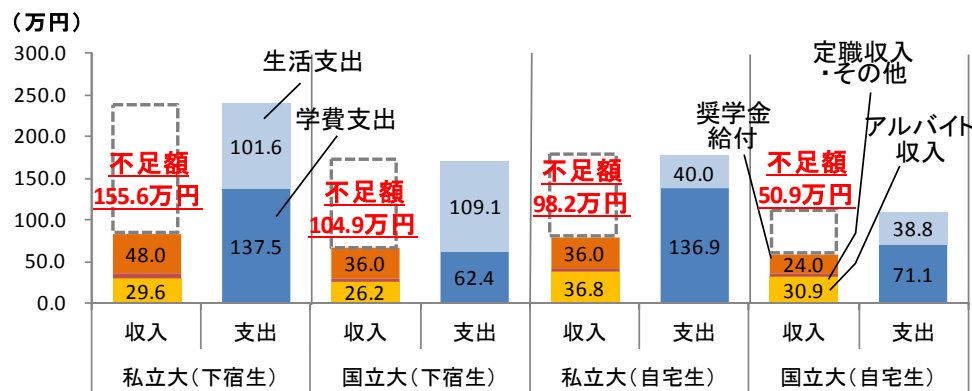
低所得世帯では6割以上が奨学金を利用しなければ進学できない。高騰する大学の学費の是正とともに、奨学金返済により生活困窮に陥ることを防ぐことが急務。

図1 大学等(専修学校含む)への進学率の推計



出所：日本財団「子どもの貧困の社会的損失推計」(2015年)

図2 大学生(昼間部)の学生生活費の収支実態



出所：日本学生支援機構「学生生活調査(2014年)」をもとに連合作成  
※奨学金給付額は、政府の「給付型奨学金」関連予算をもとに算出

高校1学年あたりの子ども数(※高校生等奨学給付金の受給者)

○児童養護施設、里親出身者…約0.2万人  
○生活保護世帯…約1.5万人  
○住民税非課税世帯…約14.2万人

うち6.1万人が  
高校卒業後に  
進学する  
(文部科学省推計)

**非貧困世帯並の進学率ならば、約12.5万人が進学！  
経済的理由で進学を諦めている子どもは最大で6万人以上！**

**給付型奨学金を受給し、アルバイトをしても大学生の生計は大幅な赤字**

- ・私立大(下宿生)年間155.6万円の赤字
- ・国立大(下宿生)年間104.9万円の赤字
- ・私立大(自宅生)年間98.2万円の赤字
- ・国立大(自宅生)年間50.9万円の赤字

※親の支援が得られない私立大・下宿生の場合、貸与型奨学金で赤字を賄えば、4年間で600万円以上の借金を抱えることとなる！